

JA住宅ローンの



# 三大疾病保障特約付 団体信用生命共済

死亡・後遺障害に加えて **3つのリスクを保障!**

- がん
- 急性心筋梗塞
- 脳卒中

三大疾病により、  
所定の状態と診断されたら

対象の  
**住宅ローン残高が**

**0円**に

住宅ローンに、疾病保障という選択。その理由をご説明します!



疾病保障を  
選ぶ理由

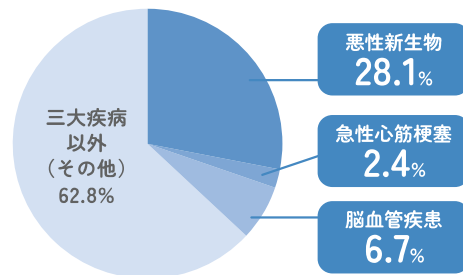
**01**

三大疾病(がん・急性心筋梗塞・脳卒中)だけで、  
死亡原因の**37.2%**を占めています。

※厚生労働省「人口動態調査」2022年より作成。※男性30歳以上を対象としています。

三大疾病とは

日本人の死亡原因の上位3位を占める「がん(悪性新生物)・心疾患・脳卒中」のうち、「がん」「急性心筋梗塞」「脳卒中」を“三大疾病”と呼びます。これらの病気は普段の生活習慣と深く関わっており、発症の原因のひとつと考えられています。



疾病保障を  
選ぶ理由

**02**

さらに、生涯のうち、  
がんと診断される人の割合は **2人に1人!**

※国立がん研究センター「最新がん統計」によると日本人が一生のうちにがんと診断される確率(2019年データに基づく)は、男性65.5%、女性51.2%です。

疾病保障を  
選ぶ理由

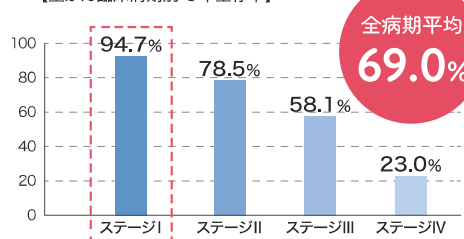
**03**

でも、早期発見であれば  
**5年生存率は9割以上**  
と高くなります。

※出典:「全がん協生存率」全国がん(成人病)センター協議会の生存率共同調査(全部位、男女計、2012-2014年診断症例、2022年11月1日更新)による

「ステージ(病期)」とは、がんの進行度合のこと。0~IV期まで5段階あり、ステージIVが最も進行(悪化)した状態です。

【全がん臨床病期別 5年生存率】



※JA住宅ローンをご利用いただく団体信用生命共済は全国共済農業協同組合連合会の引受けとなりますが、団体信用生命共済の内容の詳細やご不明な点については、お借入予定のJA窓口にお問い合わせください。

※ご加入にあたっては、全国共済農業協同組合連合会の審査がございます。審査結果によりましては、お申し込みをお断りすることがございますので、ご了承ください。

上記はあくまで概要です。ご加入にあたっては必ず「団体信用生命共済のご説明(要約)」、「申込書ご記入のご案内」、「団体信用生命共済のしおり」および「三大疾病保障特約付団体信用生命共済のしおり」をご確認ください。